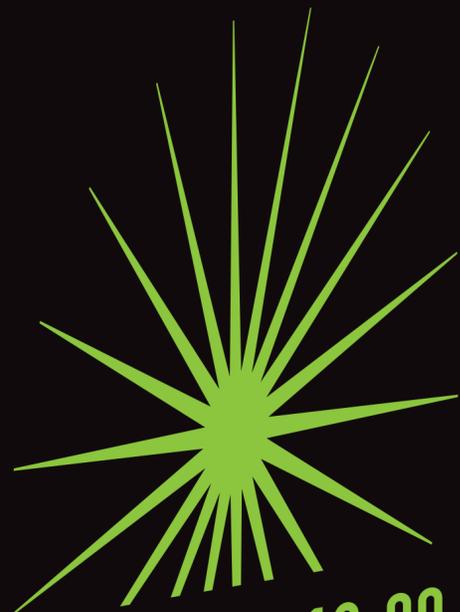


文部科学省

量子ビーム 基盤技術開発プログラム シンポジウム



2010. 2/25(木) 10:00—18:00

会場：コンファレンススクエア エムプラス
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F

入場無料
会場定員数140名

主催：文部科学省
高エネルギー加速器研究機構
共催：自然科学研究機構 分子科学研究所
日本原子力研究開発機構



SCHEDULE

MAP

- 10:00—10:10 **開式の辞、拠点事業全体の説明**
井上 信 (京都大学 名誉教授、量子ビーム基盤技術開発プログラム プログラムディレクター)
- 10:10—10:20 **主催者挨拶**
高谷 浩樹 (文部科学省 研究振興局 基礎基盤研究課 量子放射線研究推進室長)
高崎 史彦 (高エネルギー加速器研究機構 理事)
- 10:20—11:10 **「超伝導加速による次世代小型高輝度光子ビーム源の開発」**
浦川 順治 (高エネルギー加速器研究機構 加速器研究施設 教授)
- 11:10—12:10 **特別講演**
「荷電粒子および光子と物質の相互作用 —基礎研究の現状および将来展望と応用・社会との接点—」
篠野 嘉彦 (日本原子力研究開発機構 先端基礎研究センター長)
- 12:10—13:40 昼食 (90分)
- 13:40—14:20 **「リング型光源とレーザーを用いた光発生とその応用」**
加藤 政博 (自然科学研究機構 分子科学研究所 教授)
- 14:20—15:00 **「軟X線の高速偏光制御による機能性材料の探究と創製」**
雨宮 健太 (高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 准教授)
- 15:00—16:00 **特別講演**
「先端加速器が創る新しい産官学連携のかたち」
有馬 雅人 (先端加速器科学技術推進協議会 事務局長)
- 16:00—16:20 休憩 (20分)
- 16:20—17:00 **「多様なイオンによる高精度自在な照射技術の開発」**
神谷 富裕 (日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所 ビーム技術開発課長)
- 17:00—17:40 **「中性子ビーム利用高度化技術の開発」**
加倉井 和久 (日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門 副部門長)
- 17:40—18:00 **閉式の辞**
平井 康晴 (佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター 副所長、
量子ビーム基盤技術開発プログラム プログラムオフィサー)

お問い合わせ先 >>>

E-mail: quantumbeam@ml.post.kek.jp
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 事務局

